



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月31日

上場会社名 **ギガスケーズデンキ株式会社**

（コード番号：8282 東証第1部）

（URL <http://www.ksdenki.com>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 加藤 修一 TEL (029)226-2794

責任者役職・氏名 取締役秘書室長 橋本 順四郎

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
（内容）

法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
（内容）

当期より、販売商品の無料保証に対し予想される無償の修理費用に対し、商品保証引当金を計上しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期の財務・業績の概要（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成19年3月期第1四半期	98,295 (8.7)	188 ()	1,578 (22.2)	47 (90.4)
平成18年3月期第1四半期	90,399 (27.0)	339 ()	1,291 (79.9)	497 (4.0)
（参考）平成18年3月期	399,791	3,914	11,153	5,749

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
平成19年3月期第1四半期	1 08	1 07
平成18年3月期第1四半期	15 06	14 93
（参考）平成18年3月期	161 93	160 14

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油など原材料価格の高止まりや、消費税率の引き上げ論議の活発化など消費の圧迫要因もありますが、民間最終需要の自律的回復の本格化及び海外経済の好調を受けての輸出増という景気の牽引役により引き続き堅調に推移いたしました。

当家電販売業界におきましては、全般的に不安定な天候だったこともあり、特にエアコン等季節家電に停滞感がありましたものの、引き続きデジタル家電が好調であり、特に薄型テレビはサッカーW杯の押し上げ効果が去った後も、画面サイズの大型化と相俟って好調な売上を持続しました。これは地上デジタル波視聴エリアの更なる拡大に伴い、今後とも好調さを持続して行くものと思われまます。

このような状況の中で、当社は、「新製品が安いケースデンキ」のスローガンのもと、継続テーマである「本当の親切」を実行すると共に、更に効率を高めた営業活動を行ってまいりました。

営業店舗につきましては、奥州パワフル館（6月）（以上株式会社東北ケースデンキ）、瑞浪パワフル館（6月）（以上株式会社ギガス）、近江八幡パワフル館（6月）（以上八千代ムセン電機株式会社）、ガーデンシティ垂水本店（5月）、高松本店（6月）（以上株式会社ビッグ・エス）の直営店5店に加え、フランチャイズ（FC）店1店の計6店を新たに開設して営業基盤の強化を図る一方、直営店2店、FC店1店の計3店をスクラップし、経営効率の改善を図ってまいりました。

また、前期末にFC契約を締結いたしました四国電業株式会社につきましては、店舗ブランド名「ケースデンキ」への看板架け替え等店舗改装を行ったのち3店を新装開店し、加えて直営店より1店を移管いたしました。これにより、当第1四半期末の店舗数は、直営店176店、FC店64店の計240店となりました。

以上の結果、売上高は982億95百万円（前年同期比108.7%）、営業利益につきましては1億88百万円の損失（前年同期は3億39百万円の営業損失）となりましたが、経常利益は15億78百万円（前年同期比122.2%）を計上することができました。なお今期は「過年度商品保証引当金繰入」15億8百万円を期初に特別損失として計上しておりますが、これは当社グループが当社指定商品につき通常のメーカー保証に加えて独自に付している「3年・5年・10年長期無料保証」サービスの将来の費用発生に備え計上したものであり、その結果四半期純利益は47百万円（前年同期比9.6%）となっております。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第1四半期	159,044	62,410	39.2	1,419 10
平成18年3月期第1四半期	156,419	56,249	36.0	1,561 74
（参考）平成18年3月期	155,663	63,258	40.6	1,729 33

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第1四半期	7,187	3,756	7,971	3,137
平成18年3月期第1四半期	5,682	1,968	9,596	10,263
（参考）平成18年3月期	8,966	6,968	5,164	6,109

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

・ 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における資産合計は前年同四半期に比べ26億25百万円増加して、1,590億44百万円となりました。これは平成17年10月1日付にて株式会社ビッグ・エス（以下「ビッグ・エス」と言う。）が新たに連結子会社となったことや、店舗の新規出店が主な要因であります。負債合計は前年同四半期に比べ35億1百万円減少して、966億34百万円となりました。これは主に借入金の減少によるものであります。また、純資産合計は前年同四半期に比べ61億60百万円増加して、624億10百万円となりました。これはビッグ・エスとの株式交換や利益剰余金の増加等によるものであります。

・ キャッシュ・フローの状況

当第1四半期中に営業活動の結果使用した資金は71億87百万円となりました。これは、売掛債権の減少額23億51百万円、今期より計上している商品保証引当金15億8百万円、減価償却費7億96百万円等により生じた資金を、たな卸資産の増加額48億40百万円、仕入債務の減少額16億29百万円、法人税等の支払額30億86百万円等に使用したことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は37億56百万円となりました。これは新規出店店舗の有形固定資産の取得等によるものであります。

財務活動の結果調達した資金は79億71百万円となりました。これは主に運転資金の為の借入金の増加額87億27百万円によるものであります。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

[業績予想に関する定性的情報等]

当該四半期における業績は概ね当初計画どおりに推移しており、平成18年5月10日付決算短信の中間期並びに通期の業績予想に変更はありません。

○添付資料

- ・ （要約）四半期連結貸借対照表（平成18年6月30日現在）
- ・ （要約）四半期連結損益計算書（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）
- ・ （要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

以 上

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		増 減 金 額	(参 考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
1. 現金及び預金	3,137		10,297		7,160	6,109	
2. 売掛金	11,992		13,391		1,398	14,344	
3. たな卸資産	56,722		53,951		2,771	51,882	
4. その他	3,975		4,183		207	2,942	
5. 貸倒引当金	9		11		1	13	
流動資産合計	75,818	47.7	81,813	52.3	5,995	75,265	48.4
固定資産							
1.有形固定資産							
(1)建物及び構築物	28,594		23,107		5,486	25,858	
(2)土地	10,884		10,443		440	10,884	
(3)その他	2,663		2,524		139	3,542	
有形固定資産合計	42,142	26.5	36,075	23.1	6,066	40,285	25.9
2.無形固定資産							
(1)連結調整勘定	-		3,631		3,631	2,986	
(2)のれん	2,787		-		2,787	-	
(3)その他	650		687		37	671	
無形固定資産合計	3,437	2.2	4,318	2.7	880	3,658	2.3
3.投資その他の資産							
(1)投資有価証券	5,476		4,164		1,311	5,007	
(2)長期貸付金	9,736		8,656		1,079	9,197	
(3)差入敷金保証金	15,947		15,360		587	15,921	
(4)その他	6,474		6,022		451	6,310	
(5)貸倒引当金	17		7		9	17	
投資その他の資産合計	37,616	23.6	34,196	21.9	3,419	36,418	23.4
固定資産合計	83,196	52.3	74,590	47.7	8,605	80,362	51.6
繰延資産	30	0.0	15	0.0	15	35	0.0
資産合計	159,044	100.0	156,419	100.0	2,625	155,663	100.0

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	期 別	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		増 減	(参 考) 平成18年3月期	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額
(負債の部)								
流動負債								
1. 支払手形及び買掛金		31,358		33,034		1,676	32,987	
2. 短期借入金		30,075		23,997		6,077	18,143	
3. 賞与引当金		898		835		63	1,221	
4. 1年以内償還予定社債		200		-		200	170	
5. その他		7,202		7,671		469	10,745	
流動負債合計		69,734	43.9	65,539	41.9	4,195	63,267	40.7
固定負債								
1. 社 債		770		-		770	800	
2. 長期借入金		18,236		27,266		9,029	21,441	
3. 退職給付引当金		135		100		34	139	
4. 役員退職慰労引当金		424		289		134	417	
5. 商品保証引当金		1,508		-		1,508	-	
6. 連結調整勘定		-		3,701		3,701	2,987	
7. 負ののれん		2,738		-		2,738	-	
8. その他		3,086		3,238		152	3,305	
固定負債合計		26,900	16.9	34,597	22.1	7,697	29,091	18.7
負債合計		96,634	60.8	100,136	64.0	3,501	92,359	59.4
(少数株主持分)								
少数株主持分		-	-	33	0.0	33	45	0.0
(資本の部)								
資本金		-	-	12,111	7.7	12,111	12,255	7.9
資本剰余金		-	-	25,272	16.2	25,272	26,810	17.2
利益剰余金		-	-	18,965	12.1	18,965	24,217	15.5
その他有価証券評価差額金		-	-	312	0.2	312	803	0.5
自己株式		-	-	412	0.2	412	828	0.5
資本合計		-	-	56,249	36.0	56,249	63,258	40.6
負債、少数株主持分及び資本合計		-	-	156,419	100.0	156,419	155,663	100.0
(純資産の部)								
株主資本								
1. 資 本 金		12,282		-		12,282	-	
2. 資本剰余金		26,837		-		26,837	-	
3. 利益剰余金		23,533		-		23,533	-	
4. 自己株式		858		-		858	-	
株主資本合計		61,795	38.8	-	-	61,795	-	-
評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金		565		-		565	-	
評価・換算差額等合計		565	0.4	-	-	565	-	-
少数株主持分		48	0.0	-	-	48	-	-
純資産合計		62,410	39.2	-	-	62,410	-	-
負債及び純資産合計		159,044	100.0	-	-	159,044	-	-

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成18年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	98,295	100.0	90,399	100.0	7,895	8.7	399,791	100.0
売 上 原 価	83,793	85.2	77,163	85.4	6,629	8.6	340,757	85.2
売 上 総 利 益	14,502	14.8	13,235	14.6	1,266	9.6	59,033	14.8
販売費及び一般管理費	14,690	15.0	13,575	15.0	1,115	8.2	55,119	13.8
営業利益又は 営業損失()	188	0.2	339	0.4	150	-	3,914	1.0
営業外収益								
1.仕 入 割 引	1,468		1,316		152		5,545	
2.そ の 他	573		554		18		2,661	
営業外収益合計	2,042	2.1	1,871	2.1	171	9.2	8,207	2.0
営業外費用								
1.支 払 利 息	101		123		22		470	
2.そ の 他	174		117		57		498	
営業外費用合計	276	0.3	240	0.3	35	14.7	968	0.2
経 常 利 益	1,578	1.6	1,291	1.4	287	22.2	11,153	2.8
特 別 利 益	-	-	-	-	-	-	95	0.0
特 別 損 失	1,533	1.6	453	0.5	1,080	238.2	941	0.2
税金等調整前四半期 (当期)純利益	44	0.0	837	0.9	793	94.7	10,308	2.6
法 人 税 等	6	0.0	347	0.3	353	-	4,553	1.2
少 数 株 主 利 益	3	0.0	-	-	3	-	4	0.0
少 数 株 主 損 失	-	-	7	0.0	7	-	-	-
四半期(当期)純利益	47	0.0	497	0.6	449	90.4	5,749	1.4

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		(参 考) 平成18年3月期
	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	44	837	10,308
減価償却費	796	712	3,085
賞与引当金の増加(減少)額	322	207	90
退職給付引当金の減少額	4	354	373
商品保証引当金の増加額	1,508	-	-
受取利息及び受取配当金	108	66	226
支払利息	99	123	470
売上債権の減少(増加)額	2,351	1,748	3,540
たな卸資産の増加額	4,840	7,196	1,810
仕入債務の増加(減少)額	1,629	3,767	3,529
その他	1,989	613	1,588
小 計	4,094	3,518	13,120
利息及び配当金の受取額	78	41	70
利息の支払額	86	130	470
法人税等の支払額	3,086	2,075	3,754
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,187	5,682	8,966
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	2,098	1,002	6,503
有形固定資産の売却による収入	1	-	9
投資有価証券の取得による支出	515	978	2,186
投資有価証券の売却による収入	98	156	1,980
関連会社株式の追加取得による支出	499	-	-
貸付けによる支出	988	214	1,004
貸付金の回収による収入	216	188	1,184
差入保証金の差入による支出	119	332	1,371
差入保証金の回収による収入	152	169	897
その他	4	44	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,756	1,968	6,968
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金の増加(減少)額	8,727	3,539	11,183
社債の償還による支出	-	-	100
自己株式取得による支出	30	17	54
株式の発行による収入	52	6,686	6,948
配当金の支払額	731	548	548
その他	46	63	226
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,971	9,596	5,164
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-
現金及び現金同等物の増減額	2,972	1,945	3,166
現金及び現金同等物の期首残高	6,109	8,318	8,318
株式交換による現金及び現金同等物の増加額	-	-	957
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	3,137	10,263	6,109

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。